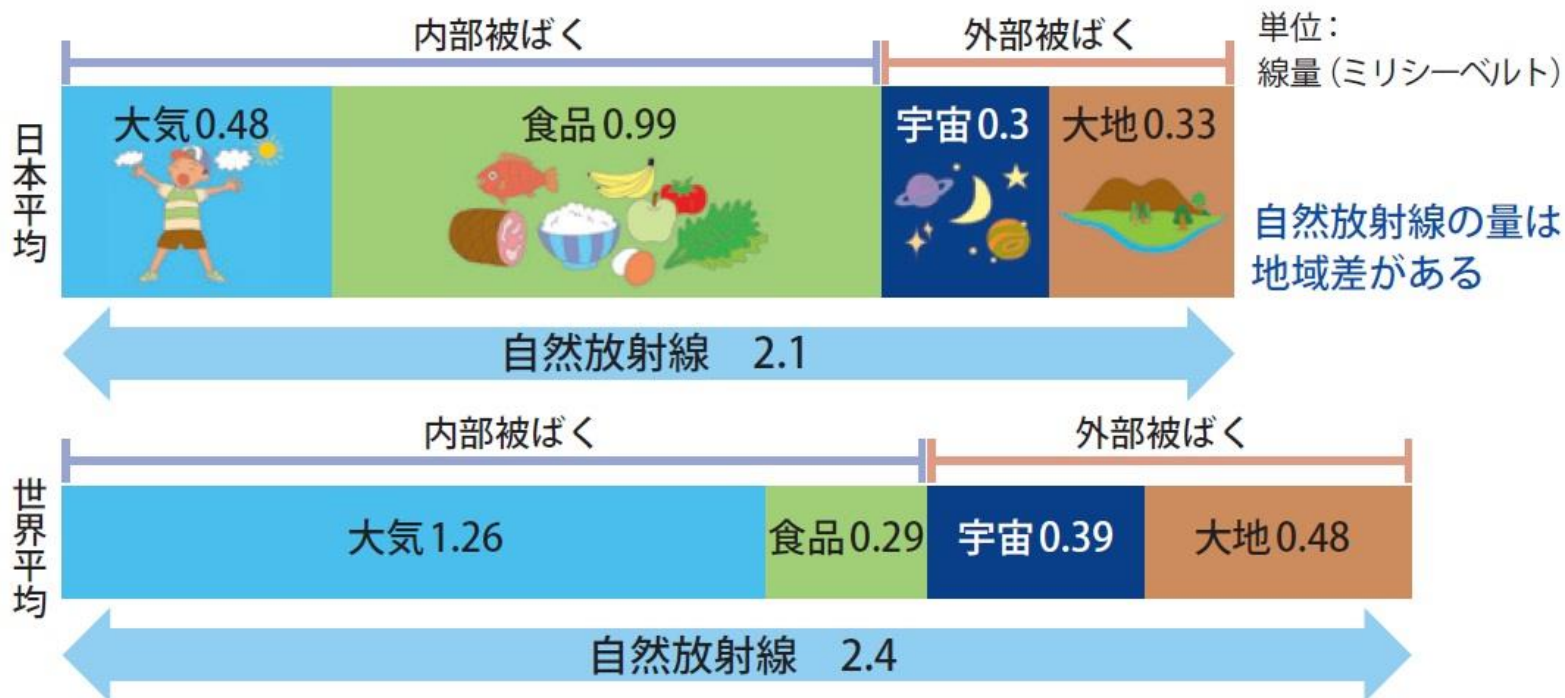


県産農林水産物等における 放射性物質の検査状況について

1 身の回りにおける放射線

- ◇ 地球が誕生した時から地球上には放射性物質があり、生物はもともと自然界からある程度の量の放射線を受けています。
- ◇ 食品にも天然の放射性物質が含まれているため、人の体内にも放射性物質が含まれています。

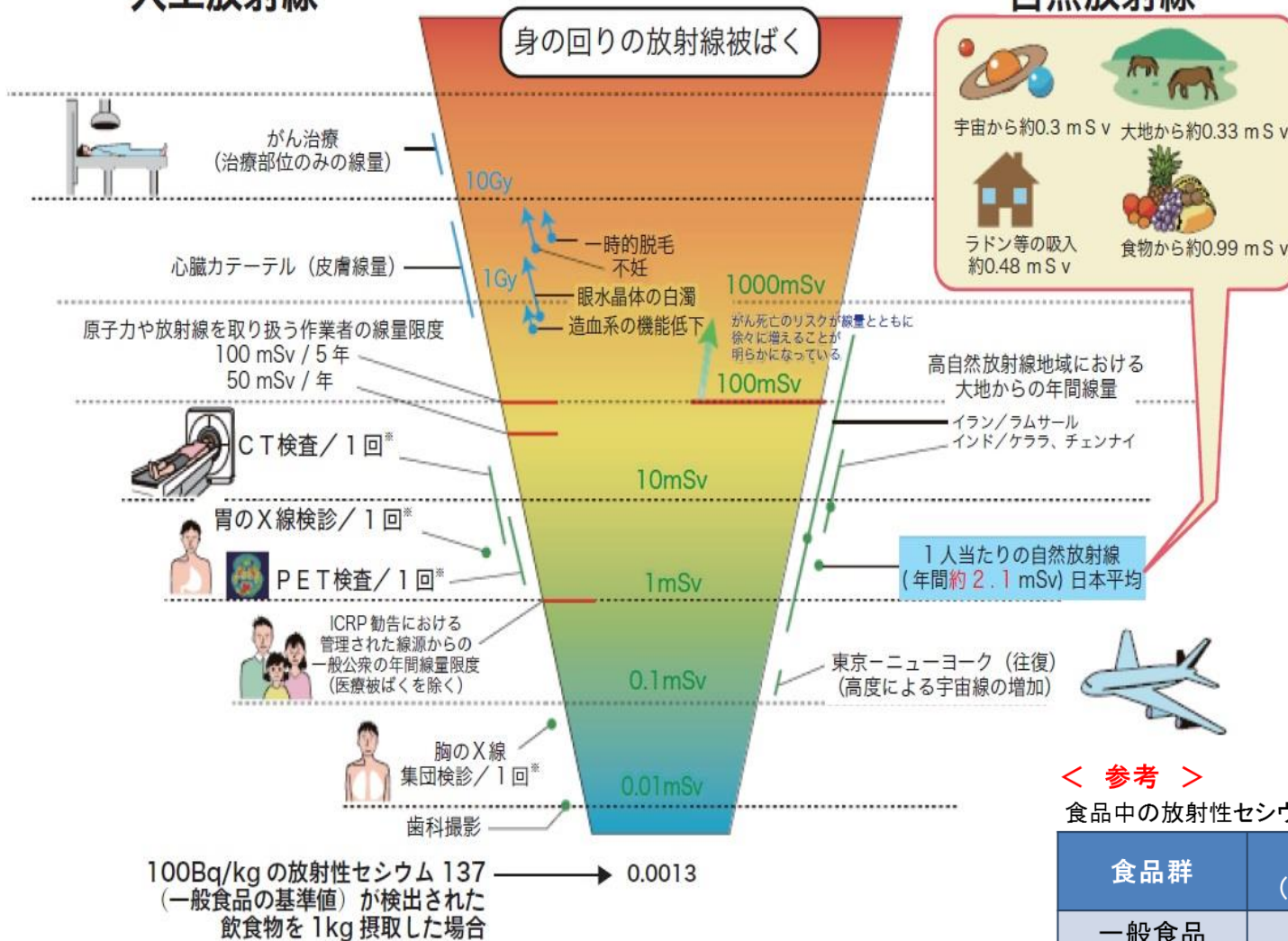
■ 私たちが1年間に受ける自然放射線——1人当たりの年間線量



※出典：食品と放射能Q&A(消費者庁)

人工放射線

自然放射線



※出典: 食品と放射能Q&A(消費者庁)

2 平成27年度のモニタリング調査結果

(1) 県が主体となり実施した農林水産物放射性物質モニタリング調査結果

区 分	品目数	調査件数	結 果
穀 類 等	5	74	検出されず
野 菜	23	100	検出されず
果 実	11	56	検出されず
畜産物等	4	33	検出：牧草1件(基準値を下回る)
林産物等	19	298	検出：ナラタケ10件、ブナハリタケ5件、ナメコ4件、クリタケ28件、ムキタケ5件、ヌメリスギタケモドキ1件 (全て基準値を下回る)
水 産 物	9	19	検出されず
合 計	71	580	

(2) 国(水産庁)と県・業界が連携して実施した水産物調査の実績

回遊魚を中心に34品目、716件を調査。3品目、62件から放射性セシウムを検出。

区 分	品目数	調査件数	結 果
水 産 物	34	716	検出：マダラ60件、ヒラメ1件、ブリ1件 (全て基準値を下回る)

《(1) と (2)を合わせた27年度のモニタリング調査実績》

99品目、1, 296件(品目数は実数、水産物は重複するため合計は一致せず)

(3)牛肉の放射性物質検査の実績

17,722頭を調査し、放射性セシウムは検出されず。

区 分	調査件数	結 果
県産牛肉	17,722	検出されず

(4)流通食品の放射性物質検査の実績 (ゲルマニウム半導体検出器)

区 分	調査件数	結 果
加工食品	36	検出されず(りんごジュース等)
農林水産物	24	検出されず(ほうれんそう、きゅうり、レタス等)
計	60	

(5)学校給食用食材の放射性物質調査結果

学校給食用食材1,349点を調査し、放射性セシウムは検出されず。

区 分	調査件数	結 果
学校給食用食材	1,349	検出されず

《野生きのこの出荷制限解除に向けた取組について》

野生きのこの類の出荷制限の一部解除について

- ◇ 平成27年11月20日付けで青森市、十和田市及び鱒ヶ沢町の「ナラタケ」に限り、国の出荷制限指示解除。
- ◇ 現在、青森市、十和田市及び鱒ヶ沢町の「ナラタケ」を除く野生きのこの類と、階上町の野生きのこの類について出荷制限指示継続中。

《平成27年度出荷制限4市の野生きのこの類検査実績》

検査件数	結 果
241 件	基準値を下回る(青森市63件、十和田市86件、鱒ヶ沢町36件、階上町56件)

あおもり産野生きのこ安全性実証事業(H26年～H30年)

- ◇ 地域経済の回復や県産農林水産物の風評被害を払拭するため、出荷制限指示が出されている4市町や研究機関と連携して、県内で一般に食べられる野生きのこの安全性を証明し、出荷制限の早期解除を目指す。

《事業内容》

■野生きのこサンプリング活動支援

野生きのこの安全性を検証するため、野生きのこの採取を行う

■野生きのこ安全性検証

4市町に自生するきのこの安全性を統計的に検証するため、研究機関に調査分析等を依頼

3 平成28年度の検査計画と検査状況

- ◇ 農林水産物の放射性物質モニタリング調査計画では、87品目、1,929件の調査を計画し、実施
- ◇ 牛肉は、引き続き全頭検査を実施
- ◇ 流通食品は引き続き農産物、加工品の検査を実施
- ◇ 学校給食用食材は引き続き検査を実施

○ モニタリング調査計画

区 分	品目数	件 数
穀 類	4	68
野 菜	20	68
果 実	11	56
畜産物	3	32
林産物	7	770
水産物	42	935
合 計	87	1,929

○ 農林水産物モニタリング調査実績(7月21日現在)

区 分	品目数	件 数	結 果
穀 類	1	2	
野 菜	14	35	
果 実	4	7	
畜産物	3	17	牧草1件(6Bq/kg)
林産物	5	20	
水産物	20	163	マダラ11件(0.28~0.85Bq/kg)
合 計	47	244	

注) 県が主体となり実施した農林水産物放射性物質モニタリング調査結果と国(水産庁)と県・業界が連携して実施した水産物調査の実績を合わせた数値に相当

○ 牛肉の検査実績(7月5日と畜分まで)

品目	件数	結果
牛肉	4,821	検出されず

○ 流通食品の検査実績 (5月31日現在)

区分	件数	結果
加工食品	0	
農畜水産物	12	検出されず(しゅんぎく、こまつな等)
飲料水	0	
その他	0	
計	12	

○ 学校給食用食材の検査実績 (6月30日現在)

区分	件数	結果
学校給食用食材	514	検出されず

県産農林水産物を主原料とする加工品の放射性物質検査への支援

食品加工業者が放射性物質の検査を実施する場合に検査機関に補助
(一般社団法人 青森県薬剤師会衛生検査センター)



通常検査料金(消費税除く)の1/2で検査が可能
(県内の加工業者、産直等を対象)

《平成27年度検査実績》

検査件数	主な加工品
64 件	りんごジュース、水産加工品、酒等

県産農林水産物を主原料とした加工品の放射性物質検査費用に対する助成
【<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/shoku/H24kakouhinhouseyaseibushitukennsa.html>】

ホームページ「青森県産農林水産物の放射性物質調査結果」

青森県産農林水産物の放射性物質調査結果

English-language edition is here English

安全・安心の取組 よくある問合せ 新基準値 問合せ先 リンク

青森県では、県内でとれた食べ物の安全・安心を確認するため、放射性物質のモニタリング調査を実施、公開しています。

品目から検索 Search by Item

地図から検索 Search by Area

お知らせ

- お知らせ 2013-08-23 検査結果を更新しました。
- お知らせ 2013-08-19 検査結果を更新しました。
- お知らせ 2013-08-12 検査結果を更新しました。

放射性物質調査の関連情報

青森県では、県内に流通している食品を対象に放射性物質検査を実施しています。

県産農林水産物の関連情報

「攻めの農林水産業」で、未来につながる「水」「土」「人」の3つの基盤づくりを推進します。

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

農林水産省 Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

林野庁 Forestry Agency

水産庁 Fisheries Agency

文部科学省

青森県 Aomori Prefectural Government

区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
総アクセス数	47,992件	49,992件	36,118件	25,764件
訪問者数	10,492人	11,158人	6,470人	6,198人

URL <http://monitoring-aomori.pref.aomori.lg.jp>

4 今後の放射性物質検査について(国の動向)

◇ 農林水産物の放射性物質検査については、対象自治体や検査対象品目などを示した国(原子力災害対策本部)の「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」に基づき実施している。

〔 <参考> これまで5年間で、17都県が実施した検査結果
農林水産省HP:食品中の放射性セシウム濃度の検査結果(平成23~27年度)(速報値)
http://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/radio_nuclide.html 〕

◇ 国は、今後、関係する利害関係者とリスクコミュニケーションをし、消費者、事業者などから幅広く意見を聞き、来年度以降の検査のあり方について検討し、平成29年3月までに提示する予定としている。